



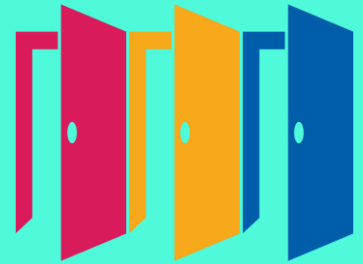
Isehara Rotary Club

International Rotary District 2780th/Group#7

2020-2021 年度 第 2671 回例会

令和 2 年 10 月 14 日 (水) 曇り

RI 会長/ホルガー・クナーク
地区ガバナー/久保田 英男 (鎌倉 RC)
会長/築城 忠生
幹事/天野 耕一郎
会報委員長/田村 貴寿



ロータリーは機会の扉を開く

会長挨拶



2020-2021 年度/築城 忠生会長

先週は和田さんと高橋さんに卓話をしていただきました。和田さんは 20 分と短い時間でしたが、近年最も楽しい卓話だったと、幹事が絶賛していました。次回はもっと長い時間の卓話をお願いしたいと思います。また、高橋さんは直前にお願いしたにも関わらず、しっかりと準備をして頂いて、素晴らしい卓話をしていただきました。ありがとうございました。卓話は自己紹介だけでなく、自分の得意分野や趣味について、また、会長指示により委員会のことについて等のお話をして頂きます。また、外部の方をお呼びしても構いません。新会員の方はぜひ卓話に参加して頂きたいと思えます。本日の卓話は米山月間ということで、米山を勉強する卓話です。瀨尾さん、萩原さん、宜しくお願ひします。

昨日、会長幹事会がありました。今年度 2 ヶ月経過した中での米山・財団の寄付状況が発表されました。2780 地区の中では、伊勢原は上位 3 クラブに入る数字になっています。引き続き皆様のご協力をお願いします。来月は財団月間です。ゲストスピーカーに秦野中の小牧さんをお招きして、財団の事業についてと鈴木さんには財団から配布されているハンドブックについての説明をお願いしています。

2780 地区ガバナーより、インドへの緊急国際支援の寄付のお願いが来ました。ご存知の通り、インドではコロナウイルスの感染者が大変多く出ています。救急車も足りていません。私達の地区と友好関係にあるニューデリーのナンセイ RC の会長より、救急車を 2 台買いたいの、是非ご協力をお願いしますとのメッセージがきました。伊勢原 RC ではニコニコから 53,000 円を寄付したいと思いますので、ご了承の程お願いいたします。

点鐘

築城 忠生 会長

ロータリーソング

それこそロータリー
四つのテスト 松下孝会員

司会

田中 徹 会長エレクト

今後の予定

- 10/21 [第 2672 回] 休会
- 10/28 [第 2673 回] クラブ研修リーダー・セミナー
- 11/4 [第 2674 回] 卓話：小巻慎吾様
- 11/11 [第 2675 回] 卓話：鈴木康弘君

幹事報告

★ガバナー事務所より

- ・ハイライトよねやま Vol.247 が配信されております。

★伊勢原 RC より

- ・10/16 号タウンニュース掲載
2021.2.11 DANCE! DANCE! ISEHARA!!参加チーム募集

出席報告

村山恵子/出席委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率(%)	前々回修正出席率(%)
53	52	34	65	なし
MAKE UP				
[事前 MUP] 萩原庸嘉君→秦野 RC/米山奨学・米山学友委員会 堂前慶之君→地区会員増強・会員維持委員会				

スマイル報告

磯崎貴史/スマイル委員長

築城忠生君、田中徹君、東学君、松下孝君、飯田隆三君、堂前慶之君、東井重和君、村上一秋君、外谷正人君、土屋修君、堀口雅巳君、熊谷勝利君、間壁みみ君、和田毅君、磯崎貴史君

- [会員誕生祝い] 飯田隆三君/天野耕一郎君
- [結婚記念祝い] 戸田裕士君/田村貴寿君
- [入会記念祝い] 井戸川秀治君
- [創立記念祝い] 小山博正君



委員会報告

<井戸川秀治/クラブ研修リーダー委員長>

[クラブ研修リーダー・セミナー]

10/28(水) グループごとにディスカッションを行います。

<鈴木康弘/R 財団委員長>

[財団寄付]

本日 7 口 ご寄付をいただきました。

濱尾ゆかり／米山奨学委員長



今月は米山月間です。シンボルマークの重なり合うハートは、ロータリアンと奨学生です。外国人留学生の支援、交流を通じて国を超えた信頼を築き、世界の平和を願う心を育てる、事業創設の願いが込められています。そうした心を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

米山奨学金が何故必要なのか？

奨学金支給の対象は、日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生です。毎年全国で 800 人以上の私費留学生を採用し、日本のロータリアンとの交流によって、将来日本と世界を結ぶ架け橋となってくれる人材を育てています。優秀とは、学業に対する熱意、優秀性はもちろんのこと、異文化理解、コミュニケーション能力に優れていることを意味します。

米山奨学金は民間最大の事業

2019 年度の米山奨学生採用人数：868 人

米山奨学事業：日本の全ての事業に関わる合同活動

募金の開始：1953 年 67 年経過

支援した学生数：20936 人、127 カ国。東京大学の留学生が最多。男性 44.2%、女性 55.8%。国籍：中国 33%、韓国 22%、台湾 18%、その他アジア 22%、北南米 2%、欧州 2%

寄付金：収入 14 億 1100 万円、支出 奨学金 12 億 1600 万円

本年はコロナの影響で 8 月までの寄付金は前年同期比 3.7% (1200 万円) 減少。会員の減少が影響している。

寄付金には普通寄付金と特別寄付金の 2 種類があります。

普通寄付金：半期に一度、クラブで決まった一人分の金額を会員数分送金。

特別寄付金：任意で寄付されるもの。例会場受付で皆様をお願いしているのは特別寄付金です。

現在の普通寄付金は一人 5 千円です。一人当たり、合計 2 万円の寄付をお願いしております。今月は米山月間ですので、ぜひ寄付をお願いいたします。皆様の寄付により、海外から未来の夢を叶える学生達が、日本に来る順番を待っています。優秀な学生達の想像力や発想力で、私達が想像できない日本の未来が待っているかも知れません。多くの学生達が未来に羽ばたけるよう、皆様のご協力をお願いします。



秋原庸嘉／地区米奨学・米山学友委員会委員

昨日ベトナムの奨学生グエン ホワン ソン君の随行で秦野 RC へ訪問しました。ベトナムでは勉学にかかる一切は親が負担するものと考えられているようです。日本と違ってアルバイトしながら学校に通うといった習慣が無いので、日本への留学はすべて家の貯金か借金でまかなっているようです、ですから留学生は日本ではアルバイトをしながら学校へ通うのが普通で平均月 10 万円のバイト料を稼ぎ学費と生活費に充てているようです。今コロナ禍でバイトが出来ず学費滞納で退学する学生も大変増えているようです。彼は米山奨学金を給付され大変助かっているとっていました。今研究している AI による深読み？研究は将来自動運転などに必ず役立つと話していました。

米山奨学事業につきまして、伊勢原クラブが世話クラブとして受け入れた奨学生についてまず紹介いたします。と言っても入会してからの学生になりますので 2000 年以降です。いろいろな他国のものの考え方や生活習慣等新たに知ることが多くそれは米山奨学事業の素晴らしい点でもあります。

ティック：2001 年 年山口会員が幹事の時のタイからの奨学生です。希望により生まれ故郷タイの僻地ドウウオンタニー村へ学校設立のお手伝いに伊勢原クラブより物資とともに伺いました。

サディック：2004 年 増田隆一郎先生がカウンセラーをした東海大医学部のドクターです。

呉鴻：2007 年 遠藤さんがお世話した中国の学生で産能大から横浜国大へ転校していきました。「中国の TV はよくブラックアウトするので放送事情が悪いのかと思っていました」その言葉は印象的でした。

楊安琪：2010-11 年 松下会員がカウンセラーをした台湾からの奨学生でした。中国語より日本語のほうが上手なのは驚きました。今は湖池屋ホールディングに就職し東大生と結婚しています。

李輝：2012 年 中国からの奨学生でした。途中妊娠し出産をしたことに当時当クラブでは子供を作るのに奨学金を払うのかと理事会で揉めた思い出があります。家庭を持っている奨学生もいますし夫婦で日本に来て奨学生になっている学生もいます。理解不足でした事が今となっては恥ずかしい次第です。

サウレ：2015-16 年 秋原庸嘉会員がカウンセラーでカザフスタンの奨学生です。彼女は博士課程に進む才女でした。

国費留学なのでナザルバエル大統領が来日した際は在日本大使館へ必ず呼ばれていました。

サラントヤ：2017 年 東井会員がカウンセラーでモンゴルの奨学生でした。

ンガー：2018 年 天野幹事がカウンセラーのベトナムの奨学生でした。

皆素晴らしい学生たちです。

次に簡単に地区の米山奨学委員会につきまして今を含めお話しします。

- ① まず委員会の事業としては奨学生の選択。今年度は 1 月 24 日を予定しています。その前に指定校説明会があります。次にカウンセラーと各クラブへのセミナー。奨学生研修旅行、各クラブ卓話派遣、終了式 2 月 23 日。そして今年度初の事業ですが、今までの奨学生（米山学友）とカウンセラー・世話クラブ・担当教授全員に呼びかけ米山同窓会を 5 月 23 日開催予定です。
- ② 奨学生（学友会）の為の手伝い。これは学友会が運営事業についてです。クリーンキャンペーン、国際交流会、地区大会お茶サービス。この 3 事業はお手伝いで委員会は裏方です。
- ③ 各クラブへ米山奨学金の寄付のおねがい。この事業の素晴らしさを紹介して、目標各クラブ 20,000 円を達成するよう努力します。

今年度はコロナ禍ではほとんどの学友会事業ができません。奨学生同士が集まって話す機会もなく、情報交換ができなく非常に残念がっています。伊勢原 RC でも、奨学生を卓話に呼んだら、その後も勉強会等を開いたりして、交流を続けて行けば、文化や風習等色々な面でお互いの勉強になり、理解も深まると思います。

追加ですが今年度より、地区事務局でお世話になっていた柚木さん（財団学友・かながわ湘南 RC）が米山記念奨学会事務局長に就任されました。米山奨学会と 2780 地区がより一層身近になったようです。米山奨学・学友会これからも宜しくお願いします。

